

ハイツカ湖地域ビジョン趣意書

(背景と課題)

中国地方のほぼ真ん中に位置するハイツカ湖周辺地域は、豊かな自然環境のもと人々が営々と積み上げてきた暮らしにより歴史、民俗、文化、人材に恵まれた地域が形成されてきました。

全国的に地域格差、中山間地域の過疎化・少子高齢化が進展する一方で、心の豊かさ、心の充実を実感できるいきいきとした暮らしなどを求めて地域への期待も高まっています。

そんな中、灰塚ダム建設により洪水や濁水に対する安全・安心が高まるとともに、広大な水面を有するハイツカ湖が生まれました。

ハイツカ湖周辺地域の明るい未来に向けて、将来へのロマンを描き、柔軟で幅広い力の集結が必要となっています。

(検討の目的)

ハイツカ湖地域ビジョンは、ハイツカ湖地域の自立的・持続的な活性化を図り、今後の中山間地域をリードすべく、行政、ハイツカ湖地域の住民、広域的な有志等、多様な人々がそれぞれの機能を活かして参画し、自主・自律したパートナーとして相互に連携・協力しながら、地域の重要な資源の一つである灰塚ダム・ハイツカ湖を中心に「灰塚ダムによって生まれた資源を活かした「いきいき」のわ(和・輪・環)づくり」を目指し、目標・基本方針を共有して実行、実現を図ることを目的とします。

(取り組みの進め方)

ハイツカ湖地域ビジョンの目標や基本方針の共有・策定にあたっては、以下の進め方に基づき、実施します。

- ・柔軟かつ幅広く有志を募る
- ・各自の主體的・自発的取り組みで構成する

平成 19 年 12 月 26 日
ハイツカ湖地域ビジョン推進委員会